

なみき通信



令和7年度 桜並木学園つくば市立並木小学校 学校だより 14 1月号 1月8日

令和8年 挑戦する心を育てる年に

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、本校の教育活動に温かなご理解と多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。2026年も、子どもたちに未来を拓く力となる必要な資質・能力を着実に育むよう、教職員一同、日々の授業や行事を工夫しながら教育活動を進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、久しぶりに登校した子どもたちの表情は明るく、冬休みの出来事をうれしそうに語る声が校内にあふれました。大きな事故やけがなく、元気に新年を迎えたことは、何よりの喜びです。ご家庭での見守りと支えに、改めて感謝申し上げます。



新しい年のスタートにあたり、各学級では担任から「令和8年のめあてを立てよう」という話がありました。子どもたちがこれから少しずつ成長していくためには、「今の自分はどうだろう」と振り返り(メタ認知)、めあてを決め、そのめあてを達成するために日々努力をし、さらにうまくいかなかったところはやり方を変え、もう一度挑戦し、また振り返るというサイクルを日々重ねていくことが大切であるためです。こうした積み重ねを大切にして、意欲や粘り強さといった非認知能力を継続して育てていきたいと思っております。



一方で、12月に実施した学校評価(保護者アンケート)では、非認知能力に関わる「困難に向き合い、失敗を恐れずに挑戦する姿」の項目が十分とは言えない結果が昨年度同様に、見られました。世界の調査や研究でも、粘り強さ・好奇心・感情のコントロールといった力が、成績や将来への意欲、心の健康とも関係することが示されています。たとえばOECDの社会情動的スキル調査では、こうした力が学業面やウェルビーイングに結びつくことが報告されています。

こうした知見も踏まえ、今年も「苦手なことにも一歩踏み出して挑戦する力」や、「自分の実態を捉え、目標を定め、最後までやり抜く力(GRIT=長期目標に向けた情熱と粘り強さ)」を重点的に、日々の授業と生活の中で育てていきたいと思っております。

校長 大村 千博

5年生のハートフルフォーラム



12月16日に並木小学校の体育館でハートフルフォーラムが行われました。桜南小学校の5年生と並木中学校の7年生と一緒にグループワークや防災マップづくりを行いました。ハートフルフォーラムは子どもたちの活動を通して、児童生徒の相互理解をすすめ、桜並木学園の連携強化を目的としています。さらに、小学生にとっては、地域の中学生と交流することを通して、中学校生活への不安をなくし、スムーズな中学校生活を送ることができることを目指しています。今年度のサブテーマは、「対話を通じて交流を深め、安心安全な桜並木学園をつくろう」でした。当日は、全参加者を28班に分け、各班でグループワークを行いました。班の中には、異なる小学校の児童と中学生が必ず一緒になるように編成し、「はじめまして」の自己紹介からのスタートでしたが、活動が進むにつれて表情がやわらぎ、自然に会話が広がっていきました。

また、フォーラムの中心テーマの一つである防災についても、各班で熱心に話し合いました。児童生徒が協働で作成した「防災マップ」づくりを通して、危険になりやすい場所など、地域を安全に捉える視点が共有されました。ロイロノートで共有したものを舞台上のスクリーンに映し出し、各班の代表が舞台上でプレゼンしました。参加した児童からは、「最初は緊張したけれど話してみたら楽しかった」「中学校のことが具体的に分かって安心した」など、前向きな声が多く聞かれました。5年生にとっても、対話と防災を意識した一日となりました。

2年生 晴天の下でサッカー教室

16日につくばFCをお招きして、サッカー教室を2年生のクラスごとに実施しました。青空のもと、子どもたちは元気いっぱいに活動することができました。

教室では、ボールを使った準備運動から始まり、基本的な「止める・蹴る」といった動作を、コーチの方々が丁寧に教えてくださいました。体の向きや足の當て方、ボールの運び方など、ポイントを分かりやすく示してください



たことで、子どもたちは少しづつコツをつかみ、動きが変わっていく様子が見られました。

練習の後半には、実際にボールを追いかける場面も多くなり、子どもたちは夢中になって運動場を駆け回りました。サッカーの楽しさや仲間と協力する面白さを体験する貴重な機会となりました。

1年生 秋祭りを行いました

16日に、桜南幼稚園の園児のみなさんと、にじいろ保育園の園児のみなさんをお招きして、1年生の子どもたち主催の「秋まつり」が行われました。会場には笑顔と元気な声が広がり、1年生にとって、年下のお友達に楽しんでもらう喜びを味わえる、心あたたまる時間となりました。

1年生は秋が深まった11月の生活科などの時間に、校庭や身の回りで見つけた木の実や葉を活用し、木の実を使ったヤジロベーやコマ、けん玉などを丁寧につくり、準備を進めてきました。材料の選び方や組み立て方を試したり、うまく動くように何度も改良したりする姿から、学びの積み重ねが感じられました。当日は、自分たちがつくったおもちゃの実物を見せながら、遊び方やルールを説明しました。1年生はまるで本当のお兄さん、お姉さんのような表情で、堂々と幼稚園・保育園の子どもたちに話しかけていました。小さなお友達も、目を輝かせながら夢中で遊び、会場のあちこちで楽しそうな歓声が上がっていました。中には「今度、並木小学校に入学するから、たのしみ～」と話してくれた小さなお友達もありました。1年生のがんばりで、並木小学校の魅力が小さなお友達にもしっかり伝わったのではないかと思います。



3年生 消防署見学

3日、バスに乗って、「つくば市消防本部」にて、社会科見学を行いました。

地域の安全を守る消防の仕事について理解を深めることを目的に、通信指令室や車庫、消防車の設備などを見学しました。通信指令室では、119番通報が入ってから出動までの流れや、救急・救助・火災など状況に応じて情報を整理し、的確に指令を出していることを教えていただきました。また、消防車の内部には、消火や救助に必要な器具が目的別に整然と備えられており、限られた時間の中で迅速に活動できるよう工夫されていることが分かりました。消防士の方からは、日頃の訓練の大切さや、出動時に心がけている安全確認についても丁寧に説明していただきました。子どもたちは目を輝かせながら熱心にメモを取り、質問も次々に出るなど、学びに向かう姿が印象的でした。



桜並木学園コミュニティ・スクール(CS)イベント 地域とともに「桜並木学園マナーアップ運動」



桜並木学園小中連携と桜並木学園コミュニティ・スクール(CS)の取組として、「さわやかマナーアップ運動」を11月28日の朝に行いました。並木中学校の生徒たちや並木小学校の保護者の方々に加え、地域の方々にも参加していただき、アーチ門周辺で挨拶運動を行いました。元気な声かけに対して、本校の子どもたちも笑顔で爽やかな挨拶を返していました。挨拶運動のために、CSの予算で腕章を作成しました。

近頃は、不審者対策などの影響もあり、子どもたちが見知らぬ方への挨拶を控える傾向があります。しかし、地域の方と顔見知りになり、挨拶だけでも交わせる関係が広がっていけば、子どもたちの安全安心な登校が、より確かなものになるのではないかと考えています。だからこそ、学校を核として地域とつながっていくコミュニティ・スクール(CS)の活動が、ますます重要になっていくと感じています。本校の「見守りカード」も保護者だけでなく、地域の方にも身につけていただき、子どもたちを温かく見守る輪を広げていけたらと思っています。

1月の主な予定

- 8日(木) 5時間授業・14:15 下校 12日(月)成人の日
- 13日(火) せいいけつ調べ・発育測定(4~6年)・6年劇団四季鑑賞
- 14日(水) 月曜日課・14:15下校・発育測定(1~3年)・SC 多々良先生
- 15日(木) クラブ活動・学力診断テスト(4・5・6年:①国語②理科)
- 16日(金) 学力診断テスト(4・5・6年:①算数②社会)
- 20日(火) 朝読み聞かせ(3~6年)・授業訪問・ICT巡回サポート
- 21日(水) 1年放課後子供教室(キッズダンス)・SC 柳田先生・遊びのひろば
- 22日(木) 委員会活動・朝読み聞かせ(1・2年)
- 23日(金) 新入生保護者説明会(受付9:00~)・SC 多々良先生・6年2名プレゼンコンテスト発表会
- 28日(水) 昼読み聞かせ・6年租税教室 29日(木) 家庭教育学級(2~4時間目)
- 30日(金) 4年人権教室・6年薬物乱用防止教室



イラスト:いらすとや